

事業番号										121							
平成25年行政事業レビューシート（厚生労働省）																	
事業名		エイズ予防対策事業委託費			担当部局庁		健康局		作成責任者								
事業開始・終了(予定) 年度		昭和63年度			担当課室		疾病対策課		疾病対策課 田原 克志								
会計区分		一般会計			政策・施策名		I－5－2 治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること										
根拠法令 （具体的な条項も記載）		感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年法律第114号)第11条			関係する計画、通知等		「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」平成24年厚生労働省告示第21号										
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		広く国民がHIVやエイズに理解と関心を理解を深め、またHIV感染者・エイズ患者の社会生活を支援し、生活の質を高めるとともに、医療従事者への研修を通じた人材育成、個別施策層である同性愛者等に対するエイズに関する正しい知識の普及等を推進することにより国民の保健福祉の向上に寄与する。															
事業概要 （5行程度以内。別添可）		・HIV感染やエイズの発症予防のため、広く国民にエイズ予防の啓発を行うと同時に同性愛者等に焦点を絞った普及啓発や、HIV感染者・エイズ患者等の生活の質を高めるため、電話相談やカウンセリング等保健福祉相談を行う。 ・地方ブロック拠点病院に患者等が集中する事態の解消並びに適切な医療の確保のため、中核拠点病院の看護師等を養成し、HIV診療に必要なチーム医療の調整等の能力の習得を図る。 ・HIV治療の進歩により長期存命が可能となった感染者・患者の在宅医療・介護の環境を整備するため、実地研修や医療講習会等を実施する。															
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他															
予算額・執行額 （単位：百万円）		予算 の 状 況		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度要求					
				当初予算		374		357		336		312					
				補正予算													
				繰越し等													
		計		374		357		336		312							
		執行額		374		356											
		執行率（％）		100.0%		100.0%		99.7%									
成果目標及び成果実績 （アウトカム）		成果指標						単位		22年度		23年度		24年度		目標値 （年度）	
		HIV感染者・エイズ患者の社会生活を支援し、医療従事者への研修の実施、同性愛者等に対するエイズの正しい知識の普及等を推進することにより国民の保健福祉の向上に寄与する事を目的としている。				成果実績		—		—		—		—		—	
						達成度		％		—		—		—			
活動指標及び活動実績 （アウトプット）		活動指標						単位		22年度		23年度		24年度		25年度活動見込	
		新規HIV感染者及びエイズ患者年間報告数				活動実績 （当初見込み）		人		1,544 （平成22年年間報告数）		1,529 （平成23年年間報告数）		1,449 （平成24年年間報告数）		— —	
単位当たりコスト		28,000,000（円／事業）				算出根拠		336百万円 ／ 12事業 ＝ 28百万円									
平成25・26年度予算内訳	費 目		25年度当初予算		26年度要求		主な増減理由										
	人件費		56		56		会議回数の見直しと及び出席人員の削減 研修会等の開催の減及びそれに伴う旅費の削減										
	諸謝金		17		12												
	旅費		23		17												
	消耗品費・備品費		7		7												
	印刷製本費		12		12												
	会議費		1		1		会議・研修回数及び実績に応じた会場規模の見直しに伴う削減										
	借料・損料		38		31												
	通信運搬費		5		5												
	賃金		50		50												
	雑役務費		27		23												
	事務費		100		98		事業運営費の見直しによる削減										
	計		336		312												

事業所管部局による点検						
項 目			評 価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	普及啓発によるHIV感染・エイズ発症の予防、感染者等に対する医療体制の整備は、個人における早期発見・早期治療及び社会における感染拡大防止の観点、感染者等の安心・安全な社会の実現の観点から極めて重要なものであり、国民のニーズ、優先度ともに高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国及び都道府県等は、HIV/エイズに係る各種施策を推進する責務を負っており、特に、治療法開発のための研究支援や差別・偏見の解消を図るための普及啓発、人材の育成及び均てん化等については国が率先して推進すべきものであり、これらの施策を行う本事業は、国が実施すべきものである。		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	—		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	企画競争、一般競争入札により事業者を選定		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	保健福祉相談を行うカウンセラーの人件費や普及啓発資材、各種講習会の実施に係る事務費等、真に必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	未だに根強く残る差別・偏見等により、感染者・患者の心理ケアや生活支援、感染リスクの高い同性愛者等への啓発等を実施する医療機関、団体は少なく、他の手段による効果的な実施は困難であり、本事業が最も実効性のある手段となっている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成24年の新規HIV感染者及びエイズ患者年間報告数は、前年より減少しており、これは、本事業が国民のHIV/エイズに関する意識の向上に寄与しているものと考えられる。国民のニーズや優先度、国が実施すべき責務、資金の費目・使途、事業の実効性等の各点検項目を概ね満たすものであり、また、感染者等が安心して生活できる環境の整備や医療従事者への研修を通じた人材育成事業でもあることから、引き続き「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」（エイズ予防指針）の趣旨を踏まえ、適切に事業を行う必要がある。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	HIV陽性者への保健福祉相談やHIV医療従事者の養成、国民への予防啓発等を行い、HIV陽性者等の保健福祉の向上及びHIV/AIDSの感染予防・まん延防止を図るための事業であるが、活動実績等を検証し、予算を縮減すべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	執行実績を踏まえて、対象者数等積算を見直したことによる減。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	153	平成23年	130	平成24年	104

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

<エイズ予防対策事業>

厚生労働省
182百万円

〔委託先の決定、事業の内容審査、事業者の指揮監督〕



【企画競争・委託】

A. 公益財団法人エイズ予防財団
182百万円

以下の事業の実施

- ・血液凝固異常症実態調査事業
- ・HIV感染者等保健福祉相談事業
- ・エイズ治療拠点病院医療従事者海外実地研修事業
- ・エイズ国際会議研究者等派遣事業
- ・エイズ国際協力計画推進検討事業
- ・エイズ予防情報センター整備事業
- ・青少年エイズ対策事業
- ・エイズ治療啓発普及事業
- ・ボランティア指導者育成事業
- ・相談員養成研修事業
- ・中核拠点病院連絡調整員養成事業
- ・HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事



【随意契約・委託】

B. 株式会社
アルファシステム
1百万円

〔血液凝固異常症実態調査事業における調査票入力等〕

【随意契約・委託】

C. 医療機関・自治体等
(30機関・47都道府県)
58百万円

〔・HIV感染者等保健福祉相談事業における検査及びカウンセリング
・支援チーム派遣事業
・HIV医療講習会の開催〕

【随意契約・委託】

D. 医療情報網
(7箇所)
15百万円

〔症例検討会の実施、講演会等の開催、情報誌の発行等〕

【随意契約・委託】

E. 株式会社
アドメディア
3百万円

〔Webページの管理・更新等〕



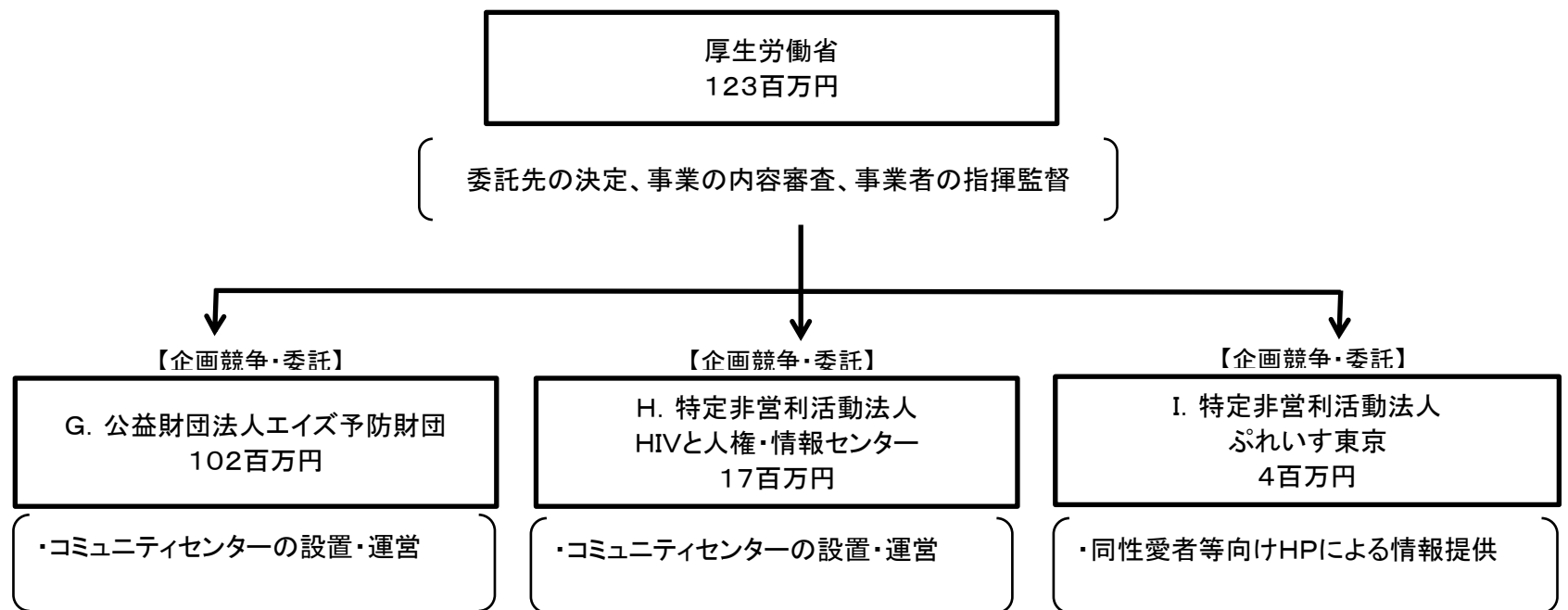
【随意契約・委託】

F. ケアーズ
2百万円

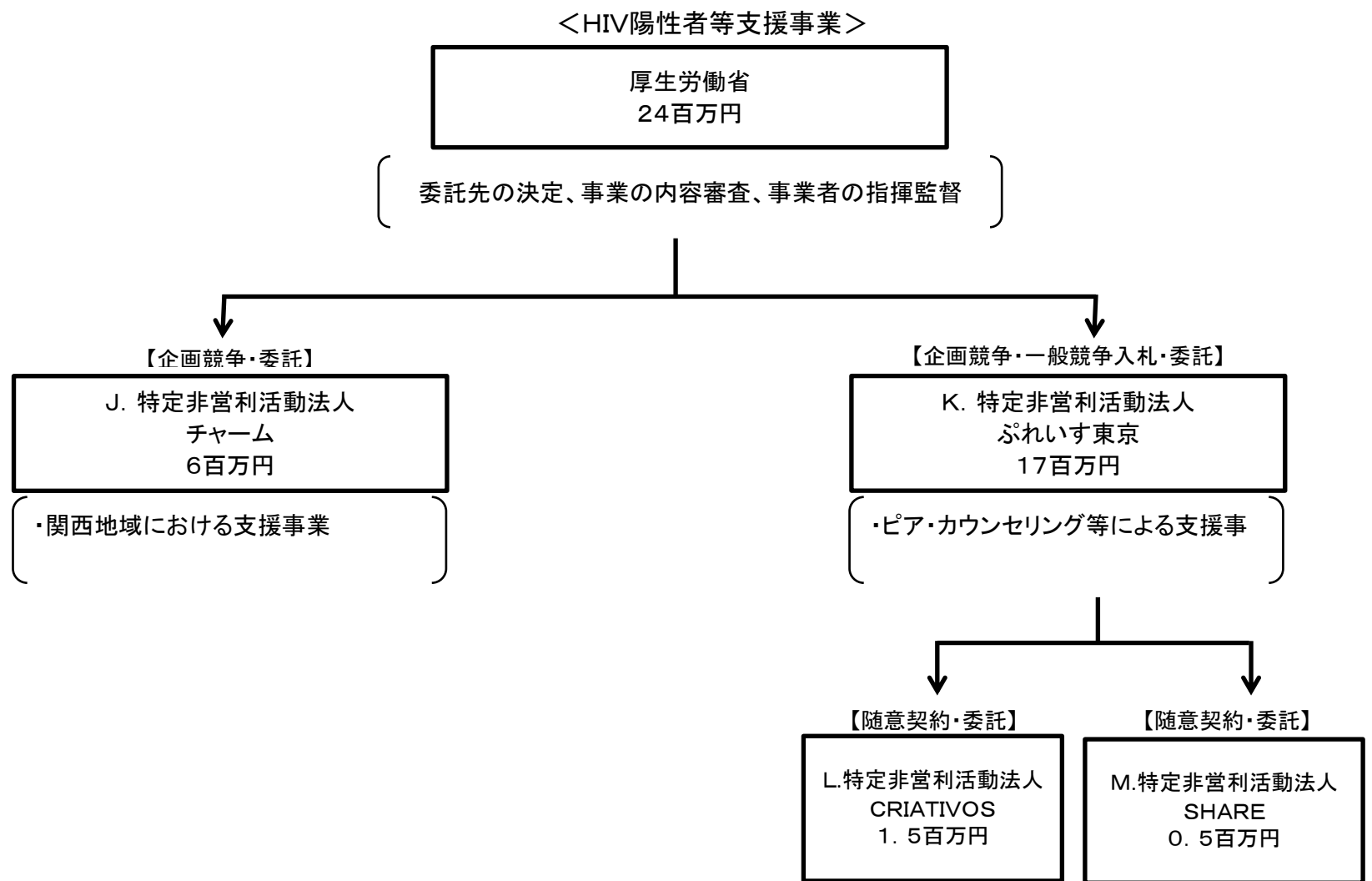
〔感染者のサポート、情報収集等〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

＜「世界エイズデー」等啓発普及事業＞

厚生労働省
28百万円

〔委託先の決定、事業の内容審査、事業者の指揮監督〕



【企画競争・委託】

N. 株式会社
TBSラジオ & コミュニケーションズ
28百万円

〔HIV検査普及週間(6/1～7)及び世界エイズデー(12/1)における普及啓発イベントの企画・運営〕



【随意契約・委託】

O. 株式会社等(9者)
12百万円

〔イベント運営に係る放映、会場、映写、舞台美術、映像収録、舞台監督等〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載)

A.公益財団法人エイズ予防財団			E.株式会社 アドメディア		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	本給等	30	人件費	作業員賃金	3
諸謝金	講師謝金等	2			
旅費	講師旅費、医療従事者海外派遣費等	11			
庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	50			
委託費	相談事業等の委託	77			
その他	消費税等	12			
計		182	計		3
B. 株式会社アルファシステム			F. ケアーズ		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	作業員賃金	1	庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	1
			その他	諸謝金、旅費等	1
計		1	計		2
C.特定非営利活動法人HIVと人権情報センター			G. 公益財団法人エイズ予防財団		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	検査医師謝金等	1	人件費	本給等	31
旅費	スタッフ旅費等	1	諸謝金	講師謝金等	7
庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	3	旅費	スタッフ旅費等	3
			庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	48
			その他	消費税等	13
計		5	計		102
D. 関西HIV臨床カンファレンス			H.特定非営利活動法人 HIVと人権情報センター		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	講師謝金、旅費、消耗品費等	3	諸謝金	講師謝金等	3
委託費	情報収集等の委託	2	旅費	スタッフ旅費等	1
			庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	11
			その他	消費税等	2
計		5	計		17

費目・使途
(「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載)

I.特定非営利活動法人 ふれいす東京			M.特定非営利活動法人 SHARE		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	4	人件費	外国相談員等賃金	0.5
計		4	計		0.5
J.特定非営利活動法人 チャーム			N.株式会社 TBSラジオ & コミュニケーションズ		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	本給等	4	人件費	本給等	2.6
諸謝金	講師謝金等	1	諸謝金	講師謝金等	3
庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	1	旅費	ゲスト旅費等	0.4
			庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	7
			委託費	動画制作、配信等の委託	12
			その他	消費税等	3
計		6	計		28
K.特定非営利活動法人 ふれいす東京			O.株式会社 エフエム沖縄		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	本給等	4	人件費	会場設営・運営スタッフ賃金等	1
旅費	スタッフ旅費等	1	庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	1
庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等	9	その他	諸謝金、旅費等	1
委託費	外国語相談事業等の委託	2			
その他	消費税等	1			
計		17	計		3
L.特定非営利活動法人 CRIATIVOS			P.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	外国相談員等賃金	1.5			
計		1.5	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人エイズ予防財団	血液凝固異常症実態調査事業等	182	随意契約	

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アルファシステム	血液凝固異常症実態調査事業における調査票入力等	1		

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	HIVと人権情報センター	保健福祉相談事業における検査・相談等	5		
2	動くゲイとレズビアンのかい	保健福祉相談事業における検査・相談等	2		
3	スマートらいふネット	保健福祉相談事業における検査・相談等	2		
4	埼玉県	保健福祉相談事業における検査・相談等	2		
5	千葉県	保健福祉相談事業における検査・相談等	1		
6	りょうちゃんず	保健福祉相談事業における検査・相談等	1		
7	医療法人社団大和会	HIV医療講習会	0.2		
8	社団法人 沖縄県歯科医師会	HIV医療講習会	0.2		
9	社団法人 滋賀県歯科医師会	HIV医療講習会	0.2		
10	社団法人 山梨県歯科医師会	HIV医療講習会	0.2		

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関西HIV臨床カンファレンス	症例検討会や講習会等の実施	5		
2	東北HIV診療ネット	症例検討会や講習会等の実施	1.7		
3	HIV感染症の医療体制構築を目指すネットワーク	症例検討会や講習会等の実施	1.7		
4	東海ブロックエイズ診療拠点病院連絡協議会	症例検討会や講習会等の実施	1.7		
5	北陸HIV臨床談話会	症例検討会や講習会等の実施	1.7		
6	九州ブロックエイズ診療ネットワーク会議	症例検討会や講習会等の実施	1.7		
7	岡山HIV診療ネットワーク	症例検討会や講習会等の実施	1.5		

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アドメディア	Webページの管理・更新等	3		

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ケアーズ	感染者・患者のサポート、情報収集等	2		

G.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人エイズ予防財団	コミュニティセンターの設置・運営	102	随意契約	

H.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 HIVと人権情報センター	コミュニティセンターの設置・運営	17	随意契約	

I.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 ぶれいず東京	同性愛者等向けHPによる情報提供	4	随意契約	

J.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 チャーム	関西地域における支援事業	6		

K.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 ふれいす東京	ピア・カウンセリング等による支援事業等口	17		

L.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 CRIATIVOS	外国語(中南米圏)による個別相談対応等	1.5		

M.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 SHARE	外国人個別相談対応等	0.5		

N.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 TBSラジオ & コミュニケーションズ	HIV検査普及週間及び世界エイズデーにおけるイベント企画・運営	28	随意契約	

O.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社エフエム沖縄	沖縄イベント運営	3		
2	ヤフー株式会社	オンデマンド配信	3		
3	株式会社ホットスタッフ	ライブ会場の運営	2.2		
4	株式会社ユイナйтеッドジャパン	映像・動画制作	2.2		
5	有限会社ポートマン	舞台監督	0.4		
6	デルタ音響株式会社	舞台音響	0.4		
7	株式会社シミズオクト	舞台設営	0.4		
8	ニコニコ動画	オンデマンド配信	0.2		
9	b-forest	舞台照明	0.2		